

# ひまわり 歳時記

豊田市長 鈴木公平

## 自然エネルギーで車が走る



「環境モデル都市・ハイブリッド・シティとよた」の早期実現にむけ、次世代エコカーであるプラグインハイブリッド車と太陽光発電システムの一体的な普及展開を図り、自然エネルギーで自動車が走るまちを目指します。1月31日、市主催「環境モデル都市シンポジウムin豊田」での表明になりました。プラグインハイブリッド車はプリウスの発展型で、家庭用コンセントから充電して、電池だけで約23キロメートル（それ以上はハイブリッドで走る）走行できる電気自動車とハイブリッド車が融合した自動車です。プラグインハイブリッド燃料消費率は57km/l、2年後に市販が予定されています。

市では3月中旬に20台をリース導入します。そして太陽光充電所を市内11箇所に建設・配置し、21基の充電器を設置します。充電時間はこの充電スタンド（AC200V）で約1.7時間（AC100Vでは約3時間）ですので、会議など業務中に充電することも可能です。これを他市に先駆けて導入し、将来の普及促進につなげることで、車社会における象徴的な取組として、プラグインハイブリッド車

が走るまちを目指したいと考えました。現在、エコドライブ実践プロジェクトが進行中です。これはエコドライブをテーマとして実践し、その



効果を検証する主体となる市民組織を設立、実践行動に結びつけていくというものです。「私は、自動車から排出されるCO<sub>2</sub>を削減するため、エコドライブの実施を宣言します。また同乗するときも運転者にエコドライブの実施を働きかけます」。エコドライブ宣言です。これを宣言し実践している人は、昨年10月に1万人を達成、現在も増え続けています。

より多くの人がこの宣言者となつて、エコドライブを実践していただきたいと願っています。エコドライブ実践の普及と、プラグインハイブリッド車と太陽光発電システムの一体的な普及展開の先に、CO<sub>2</sub>がゼロに近い低炭素な車社会の実現があると私は考えています。

## お知らせ

### 豊田市制59周年記念式典 市政功労者推挙と表彰条例による表彰を行います

今年度の市政功労者の推挙と市表彰の受賞者が決まり、3月6日（土）の「市制59周年記念式典」で表彰します。市政功労者には1人を推挙し、また、各部門の功績者67人と6団体の表彰を行います。受賞者は次のとおりです。※順不同・敬称略

● 市政功労者  
平林栄子

伊藤健太、岩下なつみ、小野口由夏、小西希沙、小松原彩香、長谷川菜月、松村彩加、今井健太、岩附昌美、尾島志保、南淳哲弥、大野孝之、柿本直樹、河合俊宏、隅廣英一、福田太郎、溝口秀人、吉田大史、杉浦弘明、高島拓也、田村京子、山下友理子、塚本大貴、スカイホール、トヨタ自動車(株)弓道部、伊丹靖夫、岡田隆弘

● 産業 浅野忠幸、加藤富久、猪原良貴、木村豪、鈴木智士、中村彰宏、平松晃、山方奨大

● 社会福祉 加藤博、加藤康夫、野呂光枝、山岡英山

● 治安防災 佐竹章、末野原中学校少年消防クラブ、土橋小学校少年消防クラブ

● 篤行 友愛訪問の会高岡ボランティア

● 寄付 江尻岩夫、小川国垂起、河村坦子、明るい社会づくり豊田みよし地区推進協議会



平林 栄子氏

● 豊田市表彰

■ 地方自治 高橋是行、佐脇政吉、吉田圭輔

■ 教育・体育・文化 清水鈴昭、甲村雄二、塚本昌宏、船井信男、落合志礼、武埴正男、三宅通裕、磯谷匡輝、近藤許仁、鈴木裕太、大石綾美、黒野将司、佐藤優、柴田泰高、澁谷美子、中根英登、森あすか、守田恵、山崎涼、伊豆原実沙、落合恭子、磯村嘉孝、堂林翔太

● 問合せ 秘書課（☎34・6601）